

「空のかあさま」公演前に

出演者たちがみすゞの墓参り

11月27日、金子みすゞをテーマにした舞台劇「空のかあさま」の出演者たちが公演の前に、仙崎の遍照寺を訪れ、みすゞの墓参りをしました。

訪れたのはみすゞの母、ミチ役の池内淳子さん、みすゞ役の藤田朋子さん、上山松蔵役の江原真二郎さんのほか、演出家の石井ふく子さんらも顔を見せ、みすゞの墓前で静かに冥福を祈りました。

一行は墓参りの後、金子みすゞ記念館にも足を運び、文英堂のみすゞの部屋や三冊の手帳などを見て回りました。池内さんは仙崎について「仙崎のまちを訪れるのは4月に続いて二度目。風景も人からもぬくもりを感じます」と話

ていました。

「空のかあさま」は11月28、29日にルネッサナごとで公演され、両日とも満員の観客で人気を集めました。



2003 地球環境米フォーラム in 北長門

愛知県安城市へ種もみの引き継ぎ

長門地域1市3町と萩市において開催された「2003地球環境米フォーラム in 北長門」を終えて、収穫された種もみを次の開催地に引き渡す「種もみ引渡し式」が12月19日、東京明治記念館でありました。油谷町の棚田で収穫された種もみが、15年度実行委員長の松林市長から16年度実行委員長の神谷学安城市長に引き渡されました。



アジやサザエなど鮮魚貝類がずらり

仙崎市場で「仙崎朝市」を初開催

11月22日、山口ながと漁協仙崎市場で鮮魚や水産加工品を販売する朝市が開かれました。

仙崎の鮮魚仲買組合と加工組合、蒲鉾組合の3団体で組織する山口ながと水産物仲買組合連合会が主催したもので仙崎市場をもっと活性化しようという目的のもと初めての開催となりました。

仙崎市場に水揚げされたアジやサザエなどの鮮魚貝類や地元で生



たすきをつなげ

俵山温泉小学生駅伝

12月7日、俵山多目的交流広場で俵山体育協会主催の「第17回俵山温泉小学生駅伝大会」が行われ、800人の小学生が参加しました。競技は、駅伝（五区間7.5km）とロードレース（1.5km）があり、それぞれ学年別、男女別に健脚を競い合いました。



仙崎のまちを走り抜けよう

仙小みすゞマラソン

12月5日、仙崎小学校の児童258人が仙崎のみすゞ通りを走るみすゞマラソンに挑戦しました。

地域と学校の連携を目的としたこのマラソンは今回で5回目となり、児童は地元の人々の声援を受けながら最後まで全力で走り抜きました。

